【山形新聞、山形放送8大事業】

【河川】「最上川２００キロを歩く　小学校探検リレー２０２５」に参加しました！　　<第４週　睦橋～新五百川橋>

令和７年５月３１日
山形河川国道事務所

1. 経緯／概要

○山形河川国道事務所は、山形県内の小学生を対象に、県の母なる川「最上川」の治水の歴史や利水の仕組みなど、生活における川の大切さを学ぶことを目的に実施している、山形新聞、山形放送８大事業の取り組みに協力しています。

○最上川を１１区間に区切り、上流から河口を目指してリレー形式で歩いており、当事務所は第１週から第７週を担当しています。川沿いの施設の役割や防災の取り組み、体験を通じた河川管理について学んでもらいました。

【日時】：令和７年５月３１日（土）　　【参加小学校】：白鷹町立蚕桑小学校　４年生　１５名

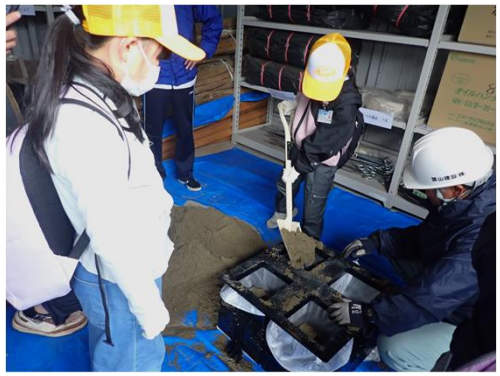
2. 取り組み状況



排水機場見学



樋管操作体験



土のう体験



水質検査

